

⑨

糖尿病性腎症とは？

糖尿病の血糖コントロールが悪いと血管が早く傷つきます。その時、腎臓の細小血管が傷つき腎臓の機能が低下することを糖尿病性腎症といいます。腎臓の機能が10%以下に低下した状態を腎不全といい、腎不全になると体の毒素や水分がたまり尿毒症症状がでて人工透析をしなければなりません。

尿毒症症状

尿量の減少
むくみ
血圧上昇



吐き気・嘔吐
食欲不振

咳・息が苦しい
疲れやすい



透析導入後の糖尿病の治療は？

糖尿病性腎症で腎不全となり人工透析が始まりました。

透析患者さんは、体内でのインスリンの分解が遅延します。したがって、血糖コントロールの為に投与したインスリンの半減期も延長します。体内でのインスリン分解の遅延のため、透析導入後にインスリン投与が不要になることもあります。また、透析は体の毒素を除去してくれますが余分な糖も体の外に除去するので透析日の内服薬・インシュリンの量が減量になります。以上のような理由で、糖尿病がある透析患者さんは血糖コントロールが難しくなります。

他の合併症予防のためにも食事・運動・薬物療法を続けていく必要があります。

医師の指示を守り血糖コントロールをしていきましょう。

透析開始後の血糖検査

血糖 朝食前の血糖値です。正常範囲は、70～110mg/dl)

7回血糖検査

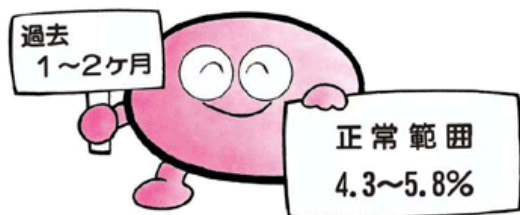
1日に7回の血糖検査をします。

☆ 透析施設により、検査内容が異なる場合もあります。



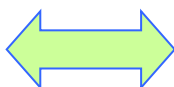
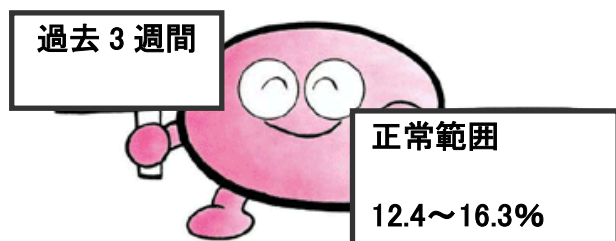
ヘモグロビンA1c(HbA1c)

過去1～2ヶ月間の血糖の
コントロール状態がわかります



グリコアルブミン

過去2～3週間の血糖の
コントロール状態がわかります



※検査結果で先生が内服・インシュリンの量を調整していきます。

透析患者さんの血糖目標値

透析患者さんの血糖目標値は、今までの目標より厳しくなります。

合併症予防のために今まで以上に自己管理をしていきましょう。

HbA1c	6, 0未満
グリコアルブミン	20%以下
空腹時血糖値	130 未満
食後2時間血糖値	200 未満

糖尿病網膜症

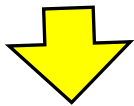
糖尿病性網膜症は糖尿病の患者さんの約 30～60%にみられます。
網膜症は**視力の低下**だけでなく、**失明**に至ることもあります。

なぜ糖尿病で**網膜症**になるのだろう？



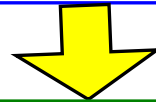
網膜には細かい**血管**が全体に張りめぐらされています。血糖値が高い状態では粘性が強いため、**細小血管**をつまらせたり、**血管壁**に負担をかけます。そのため、**眼底出血**や**硝子体出血**などの症状を示す**網膜症**が起こるのです。

網膜ってなに？



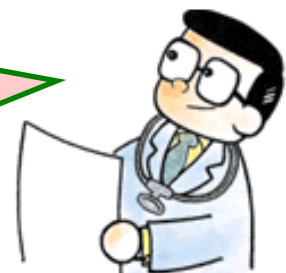
網膜は、目の奥にあり光や色を感じ、それを脳に伝える役割をしています。カメラで言うとの**フィルム**の役目です。

網膜症になるとどうなるの？



その**フィルム**の感度が低くなったり、破損してしまった状態です。**視力の低下**や突然、**失明**ということもあります。

- ・糖尿病の適切な治療
- ・定期的な眼科検診をしましょう。



糖尿病神経障害

糖尿病性神経障害は糖尿病の三大合併症のなかで最も早い時期から出やすい合併症です。糖尿病で侵されるのは、**末梢神経**です。

末梢神経は、冷たい、熱い、痛いなどを感じとる、手足を動かす、話す、内臓の働きや発汗、体温などを無意識のうちに調節する、などの役割を担っています。

どうなるのでしょうか

何も触れていないのに痛みを感じる、逆に痛みを感じない。

そのためケガやヤケドを気付かずに悪化させ、潰瘍や壊疽へと進行させてしまいます。

とくに足は壊疽になりやすく、場合によっては壊疽部分の切断を余儀なくされます。安静時、夜間に痛みが増すなどの特徴があります。



**下痢や便秘を
くりかえす。**

胃腸の動きが
弱くなる。



顔面神経麻痺や一方の目が動かなくなる。

精神的に落ち込み、
うつ病になる。



低血糖の症状を自分で自覚できなくなります。

心筋梗塞、狭心症になっても、胸痛を感じない。

そのため、治療が遅れて、大きな発作に突然みまわれる危険がある。



尿が出にくい、尿がたまって尿意を感じない。

インポテン

日常生活で心がけることは！

血糖のコントロールが大切です。

コントロールをきちんとすれば重症でない限り、神経障害は改善します。
定期的に検査をして血糖をコントロールしていきましょう。

毎日、体のチェックをしましょう。

症状を早く見つけて適切な治療を受けるよう心がけましょう。

体を清潔にするようにしましょう。

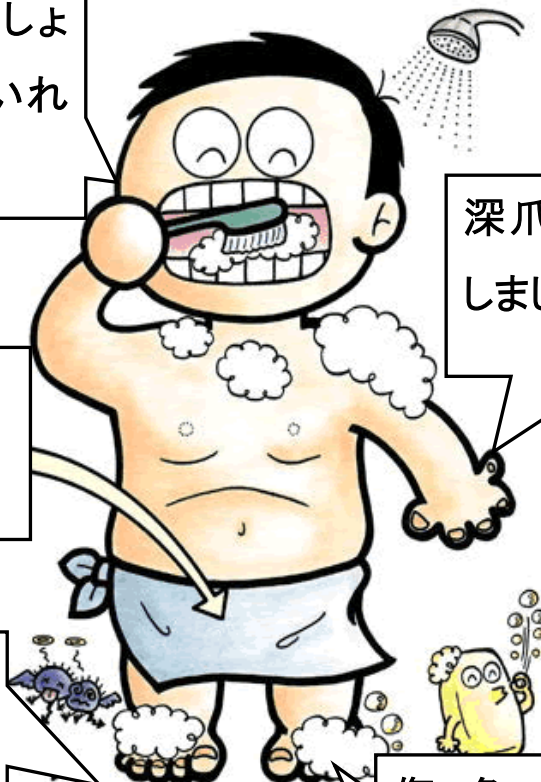
歯みがきをしましょう。
入れ歯のていれをしましょう。

陰部を清潔に
しましょう。

足は特に壊疽を起こしやすいので、ケガや火傷がないか毎日、チェックしましょう。

深爪をしないようにしましょう。

傷、魚の目、たこは手当しましょう。水虫は、治しましょう。



《糖尿病性腎症・データー管理・合併症》

評価基準（下記の項目より）

A：3項目クリア

B：2項目クリア

C：1項目クリア

D：クリアなし

1. データー目標値

- ・ HbA1c → 6.0以下
- ・ 空腹時血糖 → 130以下
- ・ 食後2時間値 → 200以下

※以上の項目が2つ以上いえる

2. 合併症

- ・ 糖尿病性網膜症の症状がいえる（視力低下）
- ・ 糖尿病性神経障害の症状がいえる（痺れ、疼痛、無痛等）

※どちらかが1つ以上いえる

3. 合併症予防

- ・ 糖尿病の治療（血糖コントロール）が必要といえる
- ・ 定期的な眼科受診が必要といえる

※どちらかか1ついえる